



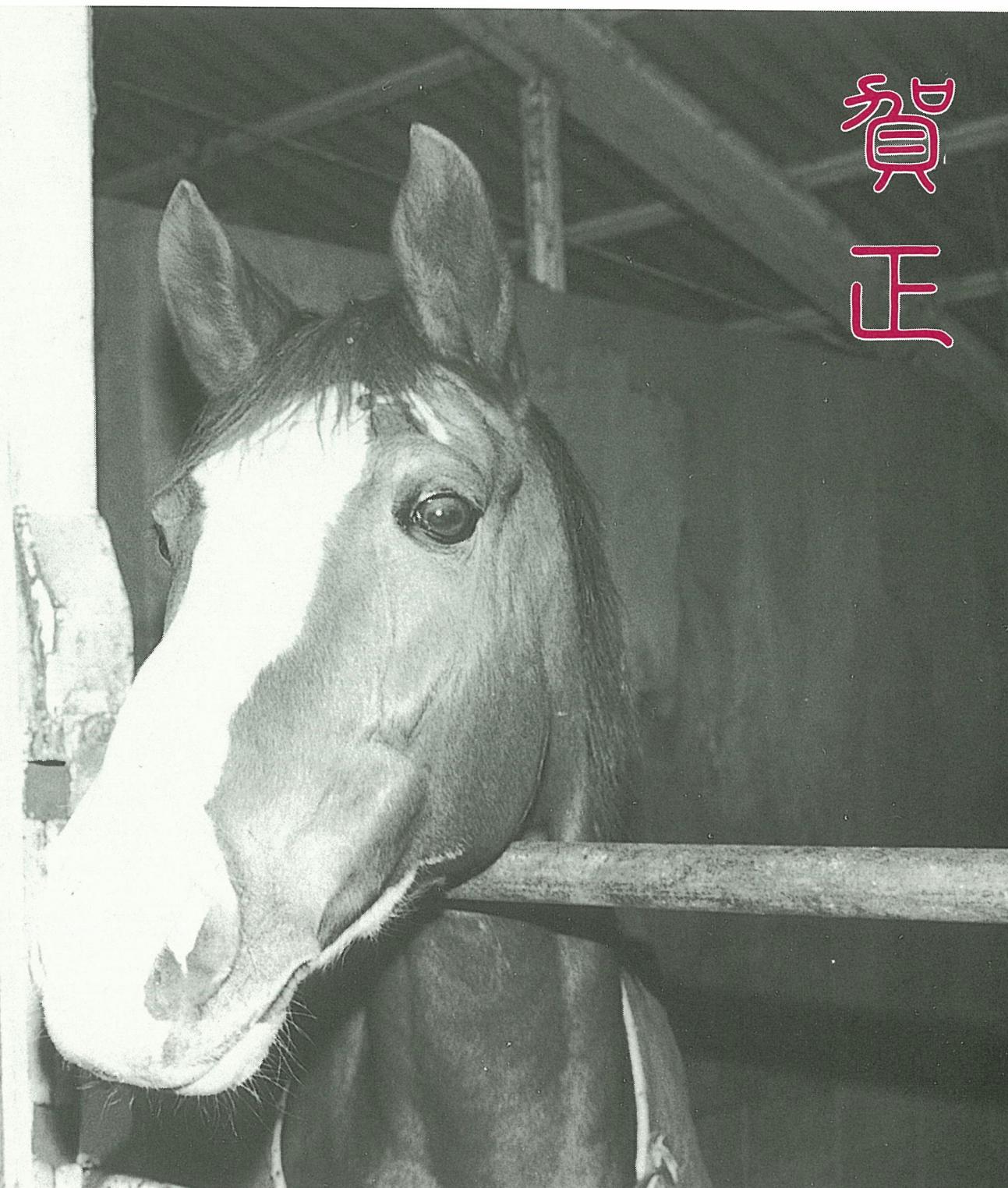
No. 246

2 1

- おもな内容
- 新年のあいさつ ②③
 - 新年にかける夢 ④⑤
 - 進めています健康事業 ⑥⑦
 - 税の申告 ⑧
 - はなしのひろば ⑫⑬
 - お知らせ ⑭⑮

発行・岐阜県川辺町 ■編集・川辺町役場企画室 ■印刷・四橋印刷KK

賀
正



■人口の動き=11月末(カッコ内は前月比) 総人口10,811人(+15) 男5,301人(+5) 女5,510人(+10) 世帯数2,884世帯(+3)



新春を迎えて

川辺町長 遠藤 稔

謹んで新年のごあいさつを申し上げます。町民の皆様には輝かしい新春を迎えられ、心からお喜び申し上げます。

昨年は、議会ならびに町民の皆様の積極的なご指導とご協力により、町政も順調な進展をみてまいりましたことに対し、心から厚くお礼申し上げます。

現在、国際情勢は刻一刻と大きな変化を見せております。一方、わが国において、経済は全般的に、好況が続いておりますが、いろいろ諸問題が絡み、かなり難しい時代に入ってきていると思われます。

また、国際化、長寿社会、情報化、技術革新など新しい時代の潮流のなかで、人々の価値観も多様化し、画一的なものから個性的なもの、物かられたるもの、あるいは潤いといった精神的な豊かさが、まちづくりのなかに求められるようになつてしましました。

町では、第二次総合計画に基づき、福祉、教育施設の充実をはじめとする

生活環境基盤の整備など着実に進めてまいりました。現在、整備中の防災行政無線は、非常時はもとより、日常町政と町民の皆様を結ぶコミュニケーションとして、今後大きく貢献するものと期待しているところであります。

また、長期の事業としては、木曽川右岸流域関連下水道事業の推進があげられます。そして、アイデア募集の結果、最も希望の多かつたわが町のふるさと創生事業。ダム湖周辺整備は、水と緑のオープンスペースを整備し、町民の憩いとふれあいのスペースとしていきたいと考えております。

町民の皆様のご理解とご協力を得ながら、「自然と調和のとれた潤いと活力のあるまち」を目指し、最大限の努力をいたす所存でありますので、一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

年頭にあたり、皆様のますますのご健勝とご多幸をお祈り申し上げ、新年のごあいさついたします。



新年のごあいさつ

川辺町議会議長 福田 雅良

明けましておめでとうございます。輝かしい平成二年の新春を迎え、皆様のご健勝を心からお喜び申し上げます。また、皆様には平素から町政に対しご支援ご協力を賜わり深く感謝申し上げます。

昨今の経済情勢は全般的には好況ですが、流動的な側面も強めており、国際経済の行き先も変動が予想されます。こうした中で、わが国では内需を中心拡大し、産業構造そのものの転換に向かって進んでいる状況にあります。こうした中で、わが国では内需を中心拡大し、産業構造そのものの転換に向かって進んでいる状況にあります。

町議会といたしましては、こうした社会的、経済的な変動を把握し、現状をふまえ、一致協力して、皆様の期待に添う住みよいまちへと、懸命に努力する決意であります。二十一世紀も間近に迫った今、心を新たにして創意工夫を重ね、きめ細かな行政施策に向かって、町行政と一体となって努力していきますので、皆様のより一層のご理解とご協力をお願ひいたします。

昨年は、わが国全体が、ふるさと創生に動いた年でもありました。諸外国に比べ経済的に飛躍的な成長をみたわが国も、産業優先の時代から、生活優先の時代へと移行しつつあると考えられます。新しい時代の潮流のなかで、物優先の考え方から心のふれあい、個性の重視といった精神的な豊かさを求めるようになつてきました。

わが町のふるさと創生事業であるダム湖周辺整備を進めるに、こうした意味での豊かなまちづくりに向かって、町行政と議会そして町民の皆様が一体となつて進むことが重要であると思います。どうか本年も、より一層のご支援、ご協力を賜わりますよう心からお願い申し上げます。

年頭にあたり皆様にとりまして、平和で幸せな年でありますようお祈りいたしますとともに、川辺町の限りない発展を祈念し、新年のごあいさつといたします。

新年にかける夢'90

ことしの抱負ひとこと

新しい年平成二年が幕をあけました。ことしは九〇年代の一歩であり、また、二十一世紀にあと十年と目前にせまっています。その記念すべき年のはじまりにあたって町内各地の人たちから、ことしにかける夢や希望をきいてみました。

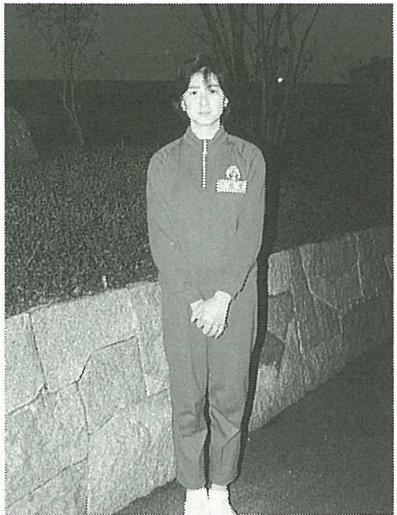


横 関 昭 彦さん(比久見・42歳)

昨年は、東欧諸国が自由を求め民主化へと立ち上りました。会社でも地域でも常に判断を誤らず、よりよい方向へ進むことは大切なこと。今年は新たな気持ちでよりよい変革に挑戦したいと思います。

昨年は、婦人会で多くのみなさんと知り合い、ふれあいがありました。今年は午(うま)年、駆け抜けるのでなく、趣味を楽しみながら美しく老いるため一歩一歩、基礎固めをしていきたいと思っています。

安田ヒサ子さん(鹿塙・57歳)



吉田 雪 絵さん(福島・15歳)

今年は高校受験の年、合格するよう頑張ります。高校にはいたら、いろんなことを体験して友達をたくさんつくりたいと思っています。そのため、まずは受験勉強です。

仕事の面では、自分の目標をクリアできるよう自己啓発につとめます。私生活では、日ごろの運動不足を解消するため、休みを利用して何か一つスポーツを楽しみたいと思っています。

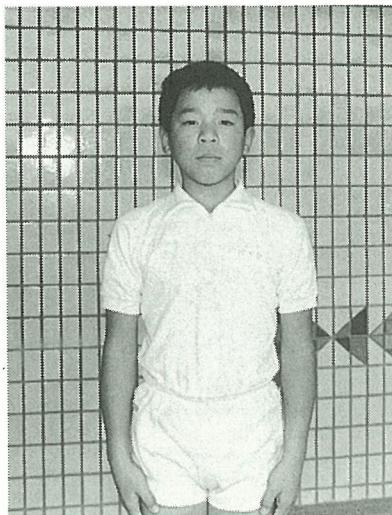
桑畠 珠美さん(上川辺・31歳)



田 原 誠 治さん(西柄井・35歳)

まず健康。仕事に追われるのではなく、気持ちのうえでゆとりをもって生活したいですね。

家族のふれあいを大切に、サイクリングやウォーキングなどファミリーレクリエーションを考えたいです。



鈴木貴徳くん(下川辺・12歳)

今年は中学1年生になります。英語やいろいろな教科がでてくるけど、頑張りたいと思っています。

中学校の部活はテニス部にはいって頑張りたいです。

平成 今年は午年

平成 二年は午年です。馬は、人間と意思のかよう家畜として、昔から親しまれています。利口な動物というわけです。

でも、最近は、馬を見かけることが少なくなった。馬を引かせる馬用で、日本で飼われている馬の一番少ない数です。そのほとんどが乗馬用で、農耕馬、ばん馬(荷を引かせる馬)などは少数派です。ちなみに牛は、肉牛、

乳牛を中心に約四百九十万頭が飼育されています。

人類が馬を家畜として飼い始めたのは、牛よりも遅く、紀元前四千年ごろと推定されています。そして今日まで、戦争や狩猟にも馬は登場します。さて、今年は、馬力アップして大いに頑張りますか、それとも馬耳東風:マイペースでのんびりいきますか。いずれにしても、うまく乗り切りたいも

まず健康であること、そして旅行。いま劇のサークルに参加しています。仲間と一緒にやり遂げることが楽しみです。今年は是非主役に挑戦!…少し無理かな。

今瀬あゆみさん(中川辺・22歳)



牧田信夫さん(下麻生・70歳)

老後の生きがいづくりが私の願いです。そのため、みんなで一致団結して、老後の生きがいづくりのため健康づくり・奉仕活動・友愛活動の3つを、ともに考えつくり上げていきたいと思っています。

ことし小学校へ入学するよ。小学校でがんばりたいと思っているよ。でも、いっぱい遊びたいな、いまはコマまわしがじょうずにできるといいな。

ばばけいしくん(下吉田・6歳)

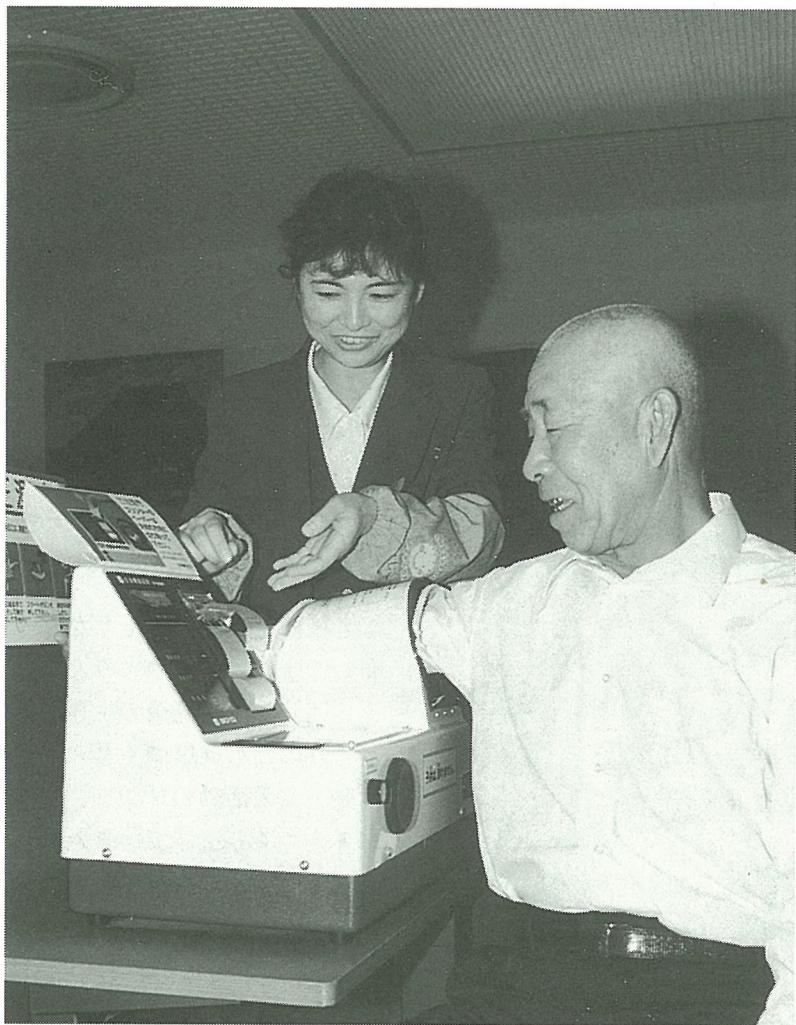


村山和枝さん (石神・23歳)

少し運動不足です。

今年こそはいろいろなスポーツに挑戦します。今はテニスだけですが、水泳やゴルフがいいですね。

だれか、教えていただけるといいですね。



幸せな生活は健康ながらが基本。町では保健センターを拠点として、健康管理の手助けをしています。

あなたも対象！ 各種検診

健診は毎月第一火曜が保健センター、第四火曜日が下麻生公民館でおこなわれています。血圧測定だけならば、保健センターに置いてある自動血圧計でいつも測定できます。また、外

【基本健診】
毎年六月を中心に、基本健康診査が行われます。対象は男女

健診は自分の健康度をはかるチャンスです。
年一回の機会を活用してください。

へ出て行く事業がない場合は、相談を受けています。保健婦と相談について話したい場合は、前もって電話などで打ち合わせていただくと確実です。

健診相談に応じます

健康はみんなの願いです。町ではみんなが元気で幸せな毎日を送ることができるよう、各種健診や予防接種、相談事業を活発にすすめています。広報かわべでは、保健事業としてどんなものがあり、どんなことが行われているか、整理してみました。あなたが対象となる検診！ 忘れていませんか。

すすめています 健康事業

保健センターを

利用しますか

保健センター

保健センターはオープニングで三年目、利用も定着しました。事業のない日の保健セン

ターは静かで、センター内にあ
「この調子ですね」と保健婦の言葉。顔に笑みを浮かべた利用者は「来週また来ます」と帰つ

ていただきました。

血圧の記録を張りつけた健康手帳を見ると、記録がビッシリとつまっています。

【胃ガン・子宮ガン検診】

毎年十月から十一月にかけては各ガン検診が行われます。ガンは早期に発見、治療すれば完全に治すことができるといわれます。事前に申し込みが必要ですが、健康だと思っている今から受診しておきましょう。

対象は胃ガン三十五歳以上、子宮ガン三十歳以上の女性。

進歩と、予防対策の推進や予防思想の普及により年々好転しています。しかし、結核医療の進歩、死亡数の減少という点だけで「結核はもうかたづいた」と楽観する油断は禁物です。

対象は十八歳以上の人で、毎年十一月から十二月にかけ保健所の検診車で巡回、受診していただきます。この胸部レントゲン検査は、結核予防法で義務づけられています。

老人保健と聞くとなにかお年寄りの人だけを対象としている
ように感じます。これは高齢化社会に対応する事業で、対象は
基本的に四十歳以上です。そのため、健診や各種の検診など
のうち四十歳以上の方は、老人保健事業の対象となっている
のです。

手帳の発行、基本健康事後指導、健康相談、訪問指導、機能訓練などです。

とくに健康教育では成人病予防のための貧血予防教室、高脂血症教室、高血圧予防教室、肥満予防教室、糖尿病予防教室などを行い、いつまでもすこやかに暮らしていただきたいと願っています。



好評の機能訓練（保健センター）

母子保健で赤ちゃんのこえ

センターが、一番にぎわしく

母子手帳の発行です。

母子健康手帳の発行から始まります。妊娠といわれたら早めに届け出し、まず、母子健康手帳を受け取りましょう。

タツフが元気で育つて いるかチ
エックします。

また、機能訓練は今

健康づくりにボランティア—食改協

町民すべてのみなさんが健康であるためには、地域のみなさんには情報が正確に伝わり、いろいろな人の集まりの場で健康が話題になっていく必要があります。町ではそのとなり、食生活改善す。そこで、地域の健康思想の啓蒙、普及に取り組んでいます。

食生活推進協議会では、自ら学んだ健康に関する知識を、伝達講習などで伝え、保健センターを拠点に活動しています。

みんなの笑顔が
毎日元気になります

保健センターでは、このほかに、予防接種事業や年一回のPR展「健康展」を行っていますまた、わくわくエアロビクスな

ど、だれでもが参
も行っています。

保健センターは、今後中央公
民館、海洋センターなどの社会

みんなの笑顔が喜びにつながる

保健センターでは、このほか

R展「健康展」を行っています

ど、だれでもが参加できる事業も行っています。

保健センターは、今後中央公
民館、海洋センターなどの社会

税の申告は

正しくお早めに

申告受付は2月16日から3月15日まで

平成元年度分の所得税の確定申告は二月十六日から始まり、三月十五日までです。例年、期限間近になりますと、税務相談の窓口はたいへん混雑し、せつかくおいでいただいたとしても長い時間お待ちいただくこともあります。申告はどうぞ早めにお済ませください。

納税相談を利用ください

町内各地で納税相談所を開設しますので、「これは収入金額に計上するのか」とか「必要経費として引けるのか」など、わからないことがあります。例年、期限間近になりますと、税務相談の窓口は本当に混雑し、せつかくおいでいただいたとしても長い時間お待ちいただくこともあります。申告はどうぞ早めにお済ませください。

★平成元年分の事業所得、不動産所得などの合計所得金額が所得控除（基礎控除、配偶者控除、たずねください）

確定申告が必要な人

次のような人は、確定申告をしなければなりません。

★平成元年分の事業所得、不動産所得などの合計所得金額が所得控除（基礎控除、配偶者控除、たずねください）

税金は、豊かで安心して暮らせる社会を建設するために使われます。そして、私たちが納める税金がさまざまな行政サービスという形になって生活に大きな利益をもたらしてくれます。ことしも、申告の時期がきました。申告納税制度は、納税者自身が、税法に基づき、自分の所得と税額を計算し、申告・納税する制度です。そのため、自分の所得を一番よく知っている納税者と税務当局との信頼関係によって成り立っているのです。それだけに、納税者のみなさんが正しく計算されることが重要になります。

申告すると所得税が還付される人

サラリーマンで、確定申告をする必要のない人でも、次のように人は確定申告をすると、源泉徴収した所得税が還付されることがあります。

- ①マイホームをローンなどで取得した人
- ②多額の医療費を支払った人
- ③災害や盗難にあつた人
- ④年中途で退職し、再就職している人

還付を受けるための申告書は二月十五日以前でも提出することができます。役場税務課でお

申告書は自分で計算を扶養控除など)の合計額を超える人

★サラリーマンで、次のような人がいる人

- ①給与の年収が千五百万円を超える人
- ②二か所以上から給与を受けている人
- ③給与所得や退職所得以外の所得金額の合計が二十万円を超える人

なお、白色申告者で事業所得、不動産所得や山林所得がある人は、確定申告書に収支内訳書を添付しなければならないこととなっています。

新年金・2月支払いに改定差額が含まれます

厚生年金・国民年金

国民年金法の改正による新しい年額と改定差額の支払いが、厚生年金は二月一日、国民年金は二月十五日に支払われます。

そのため、二月支払い分には昨年四月以来の改定差額が含まれます。

今回の年金額の引き上げは、平成元年四月にさかのぼって実施されます。したがって、厚生年金、国民年金ともに平成二年二月の支払いでは、新年金の額と四月からすでに支払い済みの月分までの差額があわせて支払われます。

なお、受給者の人それぞれによつて違いはありますが、二月に支給される老齢年金の年金額の内訳を例示すると、およそ次のとおりとなります。



例	厚生年金(旧法)で月額約13万5千円受給している方の場合
①	・新年金額(月額)……………約14万円
②	・差額(月額)……………約5千円
③	・2年2月に支払われる額……………約45万5千円
④	(新年金3か月分+差額7か月分)
（注）夫婦お二人で受給されている場合は、この2倍の額となります。	（新年金2か月分+差額8か月分）



新成人に贈る言葉

可能性の芽に向かつて挑戦しよう

民法第三条は、「満二十年ヲ 祝日である「成人の日」は、次以テ成年トス」と定めています。代を担う若い皆さんへの熱い期二十歳になつた皆さん、今年 待がこめられているのです。は新しい門出の年です。国民のおめでとう二十歳!

私が成人式を迎えたのは三年前のことですが、つい昨日

のような気がします。

振り返つてみれば、シンクロ界で認められるまでには、さまざまな試練と挫折がありました。三歳からスイミングスクールに入り、小学校四年でシンクロを始めたわけですが、そのときから、ひたすら描き続けた夢は、オリンピックに出場することでした。

「アメリカに行つて技術を身につけよう」

高校一年のときに、たった一人でアメリカに留学し、予想以上の評価を得て、タイトルも手にし、シンクロ・スマイルとしての感激を知りました。

一年間の留学を終えて、帰国したときは、自信満々でした。ところが、ロス五輪代表

とができなかつたのです。

分を反省し、その後は初心に精神的に落ち込み、どこかへ逃げ出さずにはいられなく

一年半をかけました。

この時期に身につけた技術

なつたのです。その結果、シンクロをやめたいと思いました。

周囲の人たちからも、たくましくなつたといわれるようになります。ソウルへの道が開けた

平穏な人生を、のほほんと送りたいのなら、挑戦も挫折も必要ないでしょう。しかし、何かを自分の手でつかみたいのなら、自分の才能を信じて、それを現実の力に変えていくことだと思います。

挫折を経験し

初心に帰る

挫折の日々に考えました。

分を反省し、その後は初心に精神的に落ち込み、どこかへ逃げ出さずにはいられなく一年半をかけました。

この時期に身につけた技術

なつたのです。その結果、シンクロをやめたいと思いました。

若さとはパワフルであること

シンクロナイズド・スイミング選手 小谷 実可子

を決める最終選考では、まったく評価を得ることができなかつたのです。

それはとてもショックでした。

その後あせればあせるほど、気持ちは空回りし、肝心などところで緊張が途切れ、大失敗をする試合が続きました。

そして、四年前の一九八六年の世界選手権にも出場するこ

りを考え過ぎていた。私の好きだったシンクロは、どこへ行つてしまつたのだろう……

そこでは、「一生いてもいくらい水の中が好き、そして泳ぐことが好き」という、自分

であることをだと思いません。そして可能性の芽に向かつて挑戦することだと思います。そのためには、自信をもつことです。しかし、あまりに自分

才能を信じて 現実の力に変えていく

そこでは、「一生いてもいくらい水の中が好き、そして泳ぐことが好き」という、自分

であることをだと思いません。そして可能性の芽に向かつて挑戦することだと思います。そのためには、自信をもつことです。しかし、あまりに自分

へこたに・みかこ

(談)

あかるく、住みよい町に 身近かな相談窓口

行政相談



新春恒例の町消防団出初め式が一月四日、多數の来賓を迎えた。式典には長尾団長以下百九十七人の団員や可茂消防川辺出張所員、鹿塙婦人防火クラブ員が参加しました。

式典では、来賓の祝辞があつたほか消防活動に功労のあつた団員や長年消防団員として活躍された団員などに表彰状が渡されました。

式典に続き、通常点検、機械器具点検、中川辺地内での分列行進など日ごろの訓練の成果を披露。この一年の防災への誓い

毎日の暮らしの中で道路や河川の整備、環境衛生など役所や公団などの仕事に苦情や要望・意見はありませんか。

「苦情はあるが、直接役所に行つて言いにくい」「どこへ申し出たらいいのか分からぬ」という方は、行政相談委員に申し出てはいかがでしょう。

行政相談委員は、法律に基づき総務庁長官から委嘱された民間の有識者です。役所や公団などが行っている仕事に対する苦

防災の意気高し 新春恒例の出初め式

を新たにしていました。
表彰を受けられたのは次ののみ
なことです。（敬称略）

【県知事表彰】▽楯（退団者）

＝丹羽設元（元分団長）加藤博

明（元副分団長）加藤春彦、長

谷川久男（元班長）

▽功労章＝佐伯正己（分団長）

▽赤坂良造（副団長）

▽功績章＝吉田敦（分団長）加

藤順二（団員）

▽勤労章

【郡消防協会長表彰】▽勤労

章司（第二分団一部）奥村幸司、

田原秀幸（第二分団一部）奥村幸司、

昭、紅谷哲次、佐伯和宏、木下

伯純治（第一分団一部）渡辺良

也、大平浩、長谷川邦和、古川

政久、金沢康年（班長）

佐伯淳一（第四分団一部）佐伯

小管薰、加藤健一、馬場千明（第

三分団一部）牧田和弥、加藤真

十年＝井戸典和（部長）木沢達

也、大平浩、長谷川邦和、古川

政久、金沢康年（班長）

佐伯淳一（第四分団一部）佐伯

加藤勝美（同三部）村瀬昭長、

佐伯淳一（第四分団一部）佐伯

田口（第三分団副分団長）佐伯

浩昌、鈴木靖之（本部員）

長）木沢正明、高橋英明、横田友明、加藤清行（第一分団二部）桑畠茂久、蟹江学、神田成則（第二分団一部）星野敏郎、奥村明、

岡本康明、木下満樹（同二部）馬場保夫、馬場光徳、島崎正治

（第三分団一部）

▽功労章＝佐伯正己（分団長）

▽赤坂良造（副団長）

▽功績章＝吉田敦（分団長）加

藤順二（団員）

▽勤労章

【郡消防協会長表彰】▽勤労

章司（第二分団一部）奥村幸司、

田原秀幸（第二分団一部）奥村幸司、

昭、紅谷哲次、佐伯和宏、木下

伯純治（第一分団一部）渡辺良

也、大平浩、長谷川邦和、古川

政久、金沢康年（班長）

佐伯淳一（第四分団一部）佐伯

小管薰、加藤健一、馬場千明（第

三分団一部）牧田和弥、加藤真

十年＝井戸典和（部長）木沢達

也、大平浩、長谷川邦和、古川

政久、金沢康年（班長）

佐伯淳一（第四分団一部）佐伯

加藤勝美（同三部）村瀬昭長、

佐伯淳一（第四分団一部）佐伯

田口（第三分団副分団長）佐伯

浩昌、鈴木靖之（本部員）

ミーニュース
川辺ライオンズクラブ（林毅会長）が献腎・献眼運動を推進、皆さんのご協力を呼びかけています。

この運動は、財団法人岐阜県ジン・アイバンク協会が進めているもので、協力の方法には二種類あります。

①提供者登録＝死後、角膜腎臓を寄贈する意志を登録すること。②募金活動に協力することです。

提供者登録は、役場に置いてある登録申込書に記入のうえ、直接協会へ送付します。

募金活動は、川辺ライオンズクラブが町内十四か所に募金箱を置き、ご協力をお願いしています。なお、募金箱が置いてある場所は次のとおりです。

相談は下記予定により開設します
お気軽にどうぞ!!

日 時	場所
2月7日(水曜日)	9時～12時
4月4日(水曜日)	9時～12時
6月20日(水曜日)	9時～12時
8月1日(水曜日)	9時～12時
10月3日(水曜日)	9時～12時
12月5日(水曜日)	9時～12時

役場、中央公民館、川辺農協、東濃信用金庫、濃飛中央病院、かつや旅館、若井薬局、加納光電社、桜井商店、川辺タイヤ、松葉、サークルK、ユーストア内二か所

▼相談の担当者
水野和歌子さん（当町の行政相談委員）＝中川辺電話53-2357

2月

かわいい くらし

あいさつ運動

一日の終わりのあいさつを
しましょう。



「さようなら」
「おやすみなさい」

2月18日(日曜日)は
家族みんなであせを流して
働くことを実践しましょう。

せいそう活動

火の用心、とじまり、安全でんけんも
家族みんなのしごとです。
ぼくはとじまり わたしは火の用心



六ねん生のおねえさんも、
「こっちもやつてえ」
と、いつたので、えらかつたです。
くさのなかで、てでやるといたいから、
ながい木でやりました。
ながい木でやつていたら、おれたので
みじかくなつた木でやりました。
みじかくなつた木でもよくとれました。

きのう、きんろうをやりました。
大きいふくろが、「まいあつたので、
おちばがいつぱいはいました。
あつちいってこつちいって、いそがし
かったです。
おちばが、あつまつていなかつたから、
くさのなかからとつたり、うんどうじよ
うのほうからとつたりしました。
六ねん生のおじいさんか、
「こつちやつてえ。」

川辺北小一年 白村真由美

きんろうのじかん

- 2月6日(火)
町学校保健会講演会
- 2月10日(土)
中学校1日入学
- 2月11日(日)
建国記念の日
- 2月21日(水)
町道研研究会
- 2月22日(木)
郡学校保健会講演会

加茂郡PTA研究発表

北小PTA母親委員會

平成元年度加茂郡PTA研究大会が去る九月十日、富加町において、郡下各地より五百余名の参加のもと、盛大に開催されました。

この大会で本校PTAが実践発表する機会を得て、「進んで働きあいさつのできる子の育成」と題し、勤労体験、あいさつ運動について、スライドを使い、約四十分間発表させていただきました。

その中で、川辺町で実施され
いる、ふれあい集会、ふれあい活
動、クリーン作戦等にも触れ、地
域・家庭・学校が一体となつて子
どもたちの健全育成に取り組む姿
を紹介し、参加者からたいへん好
評をいただきました。

またそれは、十月一十七日、大
垣で行われた県PTA研究大会に
おいても、本校PTA会長が発表
いたしました。



あいさつは される前に じぶんから
みんなでめざそう ごみのない町

北小3年 羽田繪美
北小5年 佐伯寛世

川辺町道徳教育推進協議会 連携推進部

はなしのひろば

「おんさい岐阜」運動
岐阜県を訪れる人々が「来てよ
かった」また訪ねようと感じて
もらえるような郷土・岐阜をみ
なで築こうと
する運動が、
「おんさい岐
阜」です。



川辺町 ビーチボールバー 大会

55チームが参加

川辺町は身近なスポーツに親しみ、もう一軒スポーツの普及に力を入れてきました。その一つがビーチボールバレーで、みな

吉田A◇三位
福島クラブ、川
辺中バレーボー
ル部選抜チーム
【一般女子】 ◇
優勝△下吉田、
マスカット、シ
ヤトルズ△準優
勝△ラツキー、

五チームが参加し、健闘しました。
コースは例年どおり八百津を出発し、川辺町を通り抜け美濃加茂市前平公園でゴール。
一般・高校男子が六区間総延長二〇・五きよ、中学男子が七区間総延長二〇・五きよ、女子が六

また、川辺町山川橋通過時占
では、川辺町役場 川辺中女子
とともに一位で通過し、川辺中の
馬場祐貴子さんが区間賞を受け
ました。

決めました。
結果は次のと
おりです。

一般女子は二会場ごとに優勝を

クラブA



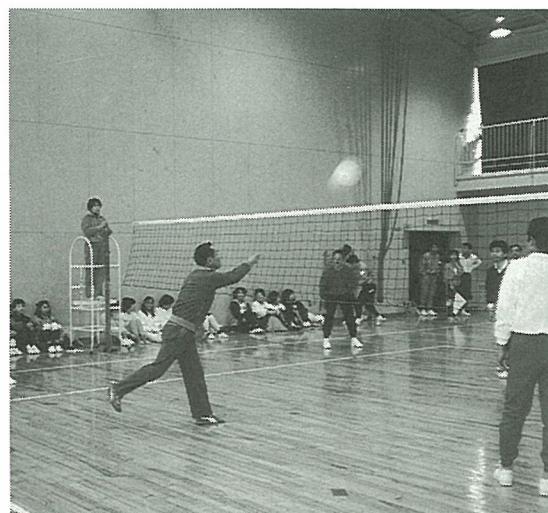
加茂駅伝で健闘

十一月二十六日、可茂地区体

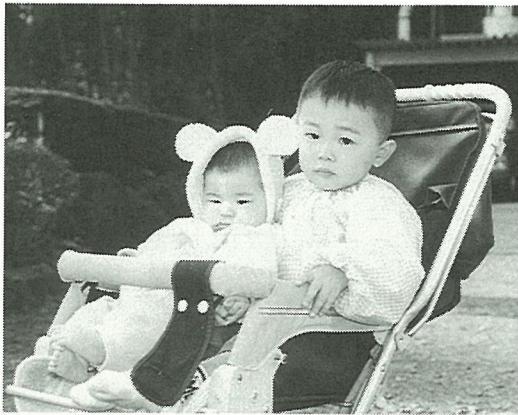
区間総延長一六・三キロメートルでした。

さんに親しまれていました。
この日参加したチームは、

石神ポテト、ミツキーズ（三位
決定せず）



元気です



堀江 ゆうやくん（2歳5か月）=西柄井
まさきくん（5か月）
(一久さん・久子さん 長男・二男)

きょうの三、四時かんめはもみじまつりでした。さいしょは三ねんせいのくうきてつぼうのはつぴょうでした。つぎは「お米つくり」です。わたしは、「あのお米が、こんなごはんになるなんて、うそみたい」といいました。

大きなこえでいつたら、どきどきしなくなりました。わたしは、れい子先生やおくむら先生に「じょうずやったよ」とほめられました。こうちよう先



子どもの心 (7)

みんな見て！ 賞めて！
「たのしかった もみじ祭り」

生もほめてくれました。とてもうれしかったです……

(一年二組 かとうじゅり)

他を見ることより、自分のやつたことへの喜びがいっぱいの一年生です。認められ、賞めら

れる喜びは一層のやる気となります。

四季を通じての子ども達のくらしの中に、楽しい自己表現の機会を一つでも多く設けたいものです。

(井戸)

児童民生委員の交代

このほど、任期満了により川辺町児童民生委員の交代がありました。

交代したのは十六人中五人で、担当する地区ごとに、新しい民生委員が委嘱されました。

長年にわたり、福祉の向上にご尽力いただきありがとうございました。交代された新旧の民

生委員のみなさんは次のとおりです。(敬称略)

	新	旧	担当地区
丹羽文彦	樋山 磨	渡辺 保	中川辺二
加藤實夫	横田 繁	横山 繢	中川辺三
日比野豊彦	日下部秋男	下川 辺	下川辺
丹羽一夫	横田 武	鹿 塙	下麻生上

川辺町の児童・生徒の給食の栄養管理を担当する岩井桂子先生(西小)が、岐阜県主催の第一回きのこ料理コンクールで最優秀賞に輝きました。

これは県がブランド化を目指す「きのこ」を全国にPRするため開いたもので、十一月二十二日、県健康食品シンポジウムのなかで発表されました。応募数約三百点のなかから最優秀賞で、作品は『きのこまきまきミートロール』子供たちが喜びそうなロールケーキをイメージし考案しました。今月の料理で紹介します。



岩井桂子さん

今月の料理



岩井栄養士

【材料(四人分)】 牛ミンチ200グラム、玉ねぎ100グラム、食パン一枚、卵一個、生いいたけ三枚、本じじ(1)卵一個、五月豆、チーズ、マッシュポテト(じやが芋400グラム、牛乳1/3カップ、バター大さじ1/3、塩、こしょう)

【作り方】 (1)きのこは石づきを取り、しいたけは線切りに、

炒め、調味料(①)を加えて煮汁がなくなるまで煮含める。ざるにあけておく。(2)ボーラーに

ミニンチ、みじん切りの玉ねぎ、

食パン、卵、塩・こしょう少

他はほぐしておく。ごぼうはささがきにして水にさらしてアケを抜く。(2)鍋にサラダ油を熱し、ごぼうを入れてよく炒め、きのこも加えてさらに

アケを抜く。(3)卵を薄く伸ばした上に薄々を加え、粘りができるまで手でよく混ぜ合わせる。(4)アルミホイルにサラダ油を薄くぬり、(3)を薄く伸ばした上に薄焼き卵を広げ、(2)と塩ゆでした五月豆、棒状に切ったチーズをのせて、ぐるりと巻く。

(2本作る) 180℃に熱したオーブンで約10分焼き、一旦取り出し、周りにマッシュポテトを飾り、さらに250℃で10分程、焦げ目がつく程度に焼く。

切り分け、ケチャップソースでいただく。

だし、教科書、学習書、報告課題は無償給与です。

▼出願期間 四月六日まで

三月七日から

▼問合せ先 岐阜市大縄場学校(○五八二一五二一一二二二)へ

保健婦
だより



新年を迎えると、何となく年齢のことが気になります。厚生省が夏に発表した昭和六十三年日本人の平均寿命は男七十五・四年、女八一・三年で男は前年より〇・〇七年、女は〇・〇九年とわずかではありますが前年を下回りました。この原因是主に高齢層の心疾患、肺炎、気管支炎による死亡数が例年より大幅に増加したためですが、元年の状況からみると、もとに戻ると推測されています。

出生はどうでしょう。よく耳にされるようにわが国の出生率は昭和二十四年頃まで人口千人に対し約三十前後でした。昭和三十六年には、それまでの最低十六・九となり、

新年を迎えると、何となく年齢のことが気になります。厚生省が夏に発表した昭和六十三年日本人の平均寿命は男七十五・四年、女八一・三年で男は前年より〇・〇七年、女は〇・〇九年とわずかではありますが前年を下回りました。この原因是主に高齢層の心疾患、肺炎、気管支炎

今年も健康で

三で全国より低くなっています。六十三年には出生数男五十三人、女四十九人計一〇二人とさらに少くなりました。第一子は四十六人、第二子は三十六人、第三子は十八人、第四子は二人でした。

元年になり、十一月末現在の出生は、すでに前年を大きく上回り男六十七人、女五十

人で全国より低くなっています。六十三年には出生数男五十四人計一〇六人で、出生数一〇六人、人口千対では十・一で全国より低くなっています。六十三年には出生数男五十三人、女四十九人計一〇二人とさらに少になりました。第一子は四十六人、第二子は三十六人、第三子は十八人、第四子は二人でした。

誕生から一生を終えるまでの人生八十年を明るく健やかに過ごすため、赤ちゃんの時からの健康づくりが大切となります。出発点を赤ちゃんにします。出発点を赤ちゃんにするのか、妊婦さんにするのか、いずれにせよ人生八十年のどの節をとっても健康であるないと願い本年も各事業をすすめたいと思っています。

休みになります —第2・4土曜日

平成2年4月から 町の機関

平成2年4月から、町の機関は毎月第2・4土曜日を閉庁させていただきます。ただし、次の機関は今までどおりです。

△中央公民館、海洋センター、各小学校、中学校、第一保育園、第二保育園

なお、不明の点は、利用される機関にお確かめの上お出かけください。

おめでたおくやみ

※住民票を基準に掲載
(11月中の届出)

一出生(住所・出生児・父親・
続柄)

石神今井悟
石神平岡敏郎
石神平岡誠
竹内恵子
瀬口浩二
小林恵

中川辺渡邊裕子
中川辺遠藤ひろみ
中川辺佐藤雅彦
中川辺長谷川憲司
中川辺石原広道
中川辺肥田克子
福島石原廣道
福島小島義彦
福島大澤こずえ
福島加藤典代
福島山口里佳
福島赤根真次
福島松田真理
福島藤吉健二

第6回 川辺町綱引大会

▽日時 平成2年2月4日
▽会場 川辺町B&G 海洋センター

(佐伯)

上川辺	田中 稔男	石神 水野 舞子	中川辺 渡邊 裕子	中川辺 遠藤ひろみ	中川辺 佐藤 雅彦	中川辺 長谷川憲司	中川辺 石原 広道	中川辺 肥田 克子	福島 小島 義彦	福島 大澤こずえ	福島 加藤 典代	福島 山口 里佳	福島 赤根 真次	福島 松田 真理	福島 藤吉 健二
上川辺	佐伯 浩和	亀山みゆき	日置 光子	比久見	坂下町	美濃加茂市	下吉田	馬場 啓司	東京都	美濃加茂市	可児市	可児市	可児市	可児市	可児市
内山 好永				上川辺	乗畠 裕貴	山田久美子	下吉田		坂祝町						
比久見				佐伯	尚哉	悠希	比久見		七宗町						
上川辺	佐伯 浩和	亀山みゆき	日置 光子	佐伯	尚哉	悠希	佐伯	隆政	美濃加茂市						
内山 好永				光史	長男	長男	光史	長男	下麻生						
比久見				長男	二女	二女	長男	二女	渡邊真由美						
上川辺	佐伯 浩和	亀山みゆき	日置 光子	比久見	坂下町	美濃加茂市	下麻生	下麻生	多治見市						
内山 好永				上川辺	乗畠 裕貴	山田久美子	下麻生	下麻生	高井まさゑ						
比久見				佐伯	浩和	山田久美子	佐伯	尚哉	千田 正宏						
上川辺	佐伯 浩和	亀山みゆき	日置 光子	比久見	坂下町	美濃加茂市	佐伯	尚哉	高井まさゑ						
内山 好永				上川辺	乗畠 裕貴	山田久美子	佐伯	尚哉	高井まさゑ						
比久見				佐伯	浩和	山田久美子	佐伯	尚哉	高井まさゑ						
上川辺	佐伯 浩和	亀山みゆき	日置 光子	比久見	坂下町	美濃加茂市	佐伯	尚哉	高井まさゑ						
内山 好永				上川辺	乗畠 裕貴	山田久美子	佐伯	尚哉	高井まさゑ						
比久見				佐伯	浩和	山田久美子	佐伯	尚哉	高井まさゑ						
上川辺	佐伯 浩和	亀山みゆき	日置 光子	比久見	坂下町	美濃加茂市	佐伯	尚哉	高井まさゑ						
内山 好永				上川辺	乗畠 裕貴	山田久美子	佐伯	尚哉	高井まさゑ						
比久見				上川辺	乗畠 裕貴	山田久美子	佐伯	尚哉	高井まさゑ						
上川辺	佐伯 浩和	亀山みゆき	日置 光子	比久見	坂下町	美濃加茂市	佐伯	尚哉	高井まさゑ						
内山 好永				上川辺	乗畠 裕貴	山田久美子	佐伯	尚哉	高井まさゑ						
比久見				上川辺	乗畠 裕貴	山田久美子	佐伯	尚哉	高井まさゑ						
上川辺	佐伯 浩和	亀山みゆき	日置 光子	比久見	坂下町	美濃加茂市	佐伯	尚哉	高井まさゑ						
内山 好永				上川辺	乗畠 裕貴	山田久美子	佐伯	尚哉	高井まさゑ						
比久見				上川辺	乗畠 裕貴	山田久美子	佐伯	尚哉	高井まさゑ						
上川辺	佐伯 浩和	亀山みゆき	日置 光子	比久見	坂下町	美濃加茂市	佐伯	尚哉	高井まさゑ						
内山 好永				上川辺	乗畠 裕貴	山田久美子	佐伯	尚哉	高井まさゑ						
比久見				上川辺	乗畠 裕貴	山田久美子	佐伯	尚哉	高井まさゑ						
上川辺	佐伯 浩和	亀山みゆき	日置 光子	比久見	坂下町	美濃加茂市	佐伯	尚哉	高井まさゑ						
内山 好永				上川辺	乗畠 裕貴	山田久美子	佐伯	尚哉	高井まさゑ						
比久見				上川辺	乗畠 裕貴	山田久美子	佐伯	尚哉	高井まさゑ						
上川辺	佐伯 浩和	亀山みゆき	日置 光子	比久見	坂下町	美濃加茂市	佐伯	尚哉	高井まさゑ						
内山 好永				上川辺	乗畠 裕貴	山田久美子	佐伯	尚哉	高井まさゑ						
比久見				上川辺	乗畠 裕貴	山田久美子	佐伯	尚哉	高井まさゑ						
上川辺	佐伯 浩和	亀山みゆき	日置 光子	比久見	坂下町	美濃加茂市	佐伯	尚哉	高井まさゑ						
内山 好永				上川辺	乗畠 裕貴	山田久美子	佐伯	尚哉	高井まさゑ						
比久見				上川辺	乗畠 裕貴	山田久美子	佐伯	尚哉	高井まさゑ						
上川辺	佐伯 浩和	亀山みゆき	日置 光子	比久見	坂下町	美濃加茂市	佐伯	尚哉	高井まさゑ						
内山 好永				上川辺	乗畠 裕貴	山田久美子	佐伯	尚哉	高井まさゑ						
比久見				上川辺	乗畠 裕貴	山田久美子	佐伯	尚哉	高井まさゑ						
上川辺	佐伯 浩和	亀山みゆき	日置 光子	比久見	坂下町	美濃加茂市	佐伯	尚哉	高井まさゑ						
内山 好永				上川辺	乗畠 裕貴	山田久美子	佐伯	尚哉	高井まさゑ						
比久見				上川辺	乗畠 裕貴	山田久美子	佐伯	尚哉	高井まさゑ						
上川辺	佐伯 浩和	亀山みゆき	日置 光子	比久見	坂下町	美濃加茂市	佐伯	尚哉	高井まさゑ						
内山 好永				上川辺	乗畠 裕貴	山田久美子	佐伯	尚哉	高井まさゑ						
比久見				上川辺	乗畠 裕貴	山田久美子	佐伯	尚哉	高井まさゑ						
上川辺	佐伯 浩和	亀山みゆき	日置 光子	比久見	坂下町	美濃加茂市	佐伯	尚哉	高井まさゑ						
内山 好永				上川辺	乗畠 裕貴	山田久美子	佐伯	尚哉	高井まさゑ						
比久見				上川辺	乗畠 裕貴	山田久美子	佐伯	尚哉	高井まさゑ						
上川辺	佐伯 浩和	亀山みゆき	日置 光子	比久見	坂下町	美濃加茂市	佐伯	尚哉	高井まさゑ						
内山 好永				上川辺	乗畠 裕貴	山田久美子	佐伯	尚哉	高井まさゑ						
比久見				上川辺	乗畠 裕貴	山田久美子	佐伯	尚哉	高井まさゑ						
上川辺	佐伯 浩和	亀山みゆき	日置 光子	比久見	坂下町	美濃加茂市	佐伯	尚哉	高井まさゑ						
内山 好永				上川辺	乗畠 裕貴	山田久美子	佐伯	尚哉	高井まさゑ						
比久見				上川辺	乗畠 裕貴	山田久美子	佐伯	尚哉	高井まさゑ						
上川辺	佐伯 浩和	亀山みゆき	日置 光子	比久見	坂下町	美濃加茂市	佐伯	尚哉	高井まさゑ						
内山 好永				上川辺	乗畠 裕貴	山田久美子	佐伯	尚哉	高井まさゑ						
比久見				上川辺	乗畠 裕貴	山田久美子	佐伯	尚哉	高井まさゑ						
上川辺	佐伯 浩和	亀山みゆき	日置 光子	比久見	坂下町	美濃加茂市	佐伯	尚哉	高井まさゑ						
内山 好永				上川辺	乗畠 裕貴	山田久美子	佐伯	尚哉	高井まさゑ						
比久見				上川辺	乗畠 裕貴	山田久美子	佐伯	尚哉	高井まさゑ						
上川辺	佐伯 浩和	亀山みゆき	日置 光子	比久見	坂下町	美濃加茂市	佐伯	尚哉	高井まさゑ						
内山 好永				上川辺	乗畠 裕貴	山田久									

わたしたちの作品

よしcame	月見	歳晚	届かぬ恋	月見	伸び放題	裸	届かぬ恋	道遠し	雅峯は遙か九十九折る

狂

佛

短

歌

晩秋と思えぬぬくき雨降りてもみじの山を霧がつつみぬ
みんなみへ帰らぬつばめの群ありてすばやき旋回いくども描きぬ
返り咲きの鉄線とバラと咲きいたり小春日の恵みぬくく浴びいつつ
宴終り湯に浸りおれば病む友の面影うかぶ今日はいかがと
落葉焚く匂いの中に和みいていつしか里の優しさにとける
秋の陽の忽ち昏れて稜線は一筆の墨絵となりて消えたり
孫もいる園児等の列カラフルに両手振りつつ小春日を行く
陸喰まんと海を越え来し北風は越前海岸荒れ狂いおり
生前に姑の好みし菊咲けば語りつつ今日も手向けて手合わす
月影の濃き庭の樹樹くろぐろと住み慣れ来たるものと思えず
洛北の自然は歴史を包みいて真盛るもみじも愁い留めぬ
赤ん坊も交じえて泣ける幼等に老いを忘れて今日もなだめる
杳き日の吾兒の面影思いつつ孫に乳房をそつとふふます

肥山垣長赤松遠岩横紅加山票
田田下瀬坂富岡藤山谷藤田山
節志博宗久好寿好君米
子ま子子子美枝代子茂子子子

東山道と駅
大化革新が断行されると大和朝廷は、中央と地方を結ぶ道が必要となりました。官道の制定ですが、従来の道路を改修したりして、主要七道が新たに設定されたのでした。そして、美濃国を通るのが、この七道の一つである「東山道」でした。

東山道は、現在の滋賀・岐阜・長野県など、本土の中央を縦断する重要な官道でした。

このうち、美濃から信濃に至るコースは、不破一方県一各務一可児一土岐を経て、伊那谷から天竜川をさかのぼり、松本に至る道程でした。この道は難路でしたので、その後、飛騨路経由に変更となりました。

東山道には、およそ十六キロメートルごとに駅（うまや）が置かれましたが、これが駅馬・伝馬の制度でした。駅馬は、役人が公用で他国に赴くために、各駅に備えておく早馬のこと。伝馬は、役人や荷物の輸送に供するための馬のことです。緊急の使命や急ぎの報告のさい、鈴を鳴らしながら、駅から駅へと馬を走らせたことでしょう。あるいは、役人が中央へ出向するときは、伝符を持つて奈良・京都への旅を続けたことと思われます。

駅馬には駅鈴の使用、伝馬には伝符の持参が必要でした。いわば駅鈴や伝符は、通行手形の役目を果たしていたのです。

緊急の使命や急ぎの報告のさい、鈴を鳴らしながら、駅から駅へと馬を走らせたことでしょう。あ

るいは、役人が中央へ出向するときは、伝符を持つて奈良・京

都への旅を続けたことと思われます。

この駅伝制は飛騨路にも設定されました。（木下）

川辺の歴史

17

「古代の川辺」

このうち、美濃から信濃に至るコースは、不破一方県一各務一可児一土岐を経て、伊那谷から天竜川をさかのぼり、松本に至る道程でした。この道は難路でしたので、その後、飛騨路経由に変更となりました。

東山道には、およそ十六キロメートルごとに駅（うまや）が置かれましたが、これが駅馬・伝馬の制度でした。駅馬は、役人が公用で他国に赴くために、各駅に備えておく早馬のこと。伝馬は、役人や荷物の輸送に供するための馬のことです。緊急の使命や急ぎの報告のさい、鈴を鳴らしながら、駅から駅へと馬を走らせたことでしょう。あ

るいは、役人が中央へ出向するときは、伝符を持つて奈良・京

都への旅を続けたことと思われます。

この駅伝制は飛騨路にも設

定されました。（木下）

駅馬は、緊急な通信の確保目的とし、一日十駅、百キロメートル以上の走路が可能になりました。一方、伝馬は急便でなく、事前の連絡があつたので、平均十頭から馬の飼育を行つていたのでした。

この駅伝の制度を利用できるのは、公用の通信や役人な

どに限られていきました。そし

てその担い手は、駅が設置さ

れている集落出身の駅子でし

た。駅舎や馬の準備をしながら、役人や物資の輸送がいつ

でもできるよう、昼夜を問わ

ない管理体制をとつていたの

でした。

「みなみ九州の旅」募集

可茂建物共済推進協議会は建物共済加入促進特別企画として高速フェリーで行く宮崎と鹿児島の旅4泊5日を募集しています。

◆旅行期間 平成2年2月24日～28日(4泊5日)

◆旅行代金 46,000円

◆募集人員 240名になりしだい締め切らせていただきます。

◆問い合わせ 川辺町比久見 可茂農業共済組合内(☎53-2280)